

第 231 回 LA 時事トップセミナー

ロシアとウクライナ

～終わらない戦争の現在地～

2024 年 8 月 30 日
エコノミスト 西谷公明

はじめに

1. ロシア経済、崩れない理由

- ・いまも世界経済とつながる。
- ・危機をへて、外圧に耐え得る経済へ
- ・財政規律と経常黒字

2. 中国の支え

- ・中国経済への覚悟を決めた依存
- ・中国とロシア、技術と資源の融合

3. 歴史は繰り返すか？

- ・ウクライナは歴史上 3 度、ロシアからの独立を賭けて戦う。
- ・過去 30 年の名目 GDP と経常収支の推移をみると・・・。
- ・ゼレンスキー政権は西側支援で持ち堪える。

まとめ. ウクライナにとり、国家存亡を賭けた戦いはつづく

- ・GDP 成長率マイナス 29%が意味すること
- ・アメリカがウクライナから手を引くとき
 - 【ケース I】 ハリス副大統領が勝利
 - 【ケース II】 トランプ元大統領が返り咲く
- ・アメリカは停戦・和平への中国の関与を望まない。
- ・終わらない戦争と“新冷戦”のリアル

添付) 週刊東洋経済「今週のもう一冊」(2023 年 4 月 15 日号)

以上